



教育関係者・事業者部門
《農林漁業者等》

消費・安全局長賞

中部水産株式会社

(名古屋市) 活動期間 12年

美味しく食べて、楽しく学ぶ
～中央卸売市場が受け継ぐ、知恵や工夫を大公開！～

食文化の継承に向けた食育の推進

中央卸売市場の水産荷受け（大問屋）として「地域社会との信頼を深め、豊かな食文化の創造に貢献する」という企業理念のもと、地域に根付いた知恵と工夫を伝え、若い世代を中心に食文化の継承や食の楽しみを届ける食育活動を年間30回、約2500人に実施しています。



出前授業 煮干の解剖

魚食普及のリーダー育成と情報発信

食育ボランティア等を対象とした「魚食普及セミナー」では、身近な水産品を使用し、誰にでも再現できる内容で食育リーダーを育成しています。また、管理栄養士を目指す大学生向けの出前授業では、座学と魚をさばく調理実習で専門性の高い内容となっています。1975年から地元紙で情報発信し、毎月1回のラジオ番組等も本格化し活動の幅を広げています。



管理栄養士を目指す大学での出前授業

市場流の体験講習

「なごや食育応援隊」、「愛知県食育ボランティア」に登録し、県や市の食育活動に協力しています。市場流の「実物を見る、触る、食べる」をテーマとし、活魚のタッチプール、鮮魚の実物展示、調理実習等を組み合わせた「お魚ゼミ」のほか、離乳食をテーマにした親子教室、自由研究教室を実施しています。



タッチプールで実物のタコを触る体験

この度は、私共の活動を評価していただき、誠にありがとうございます。物と人が集まる中央卸売市場の事業者として、地域に根付いた知恵と工夫をお伝えし、食の楽しみをお届けする活動を継続して展開してまいります。



中部水産株式会社 代表取締役社長
脇坂 剛